

平成 17 年 3 月 21 日

福岡の地震現地被災調査メモ

地点 番号	住所	被災状況
1	百道浜市立図書館 前	噴砂
2	百道浜 3 の 6	駐車場で噴砂
3	百道浜 3 の 8	道路陥没
4	百道浜 4 の 26	住宅地内道路両側で噴砂
5	百道浜西側護岸	護岸のはらみだし。背後地盤 5m 程度まで地割れ。
6	百道浜 4 の 20	住宅内道路両側で噴砂
7	百道小学校前の道 路	噴砂
8	百道浜 AI ビル前	噴砂
9	百道浜	人工海浜一面に渡って噴砂
10	百道浜福岡タワー 西	歩道で噴砂。下水、照明のマンホール数 cm 浮上り。下 水版ホールの一つは内部にクラック発生。
11	RKB 毎日放送会 館南	噴砂
12	TNO 放送会館南	噴砂
13	福浜 1 の 7	住宅内で噴砂。噴水は数 m 上がったとのこと。小路両 側の木造家屋では戸が開きにくくなったところ。
14	当仁中学校	校庭に噴砂
15	福浜 1 の伊崎漁港 南	マンホール 15cm 程度浮上り
16	福浜 1 の 24	マンホール浮上り
17	伊崎漁港岸壁	岸壁 20cm 程度はらみだし
18	伊崎漁港突端	防波堤(?)の目地開き
19	荒津 2 の東	道路に噴砂
20	荒津 2 の北西	道路および敷地内に噴砂
21	荒津 2 の北西突端	配水管(φ 100mm 鋼管)の継手が破損して水が噴き出し たとのこと。調査に行った時はその修理中。護岸にクラ ック発生(?)
22	荒津 2 の中央	道路に噴砂。塀が傾斜。
23	荒津	小型タンクが液状化により沈下傾斜
24	港 3 の 1	噴砂
25	港 1 の 15	護岸背後クラック
26	那の津 3 の西側岸 壁	岸壁はらみ出し。背後 20cm 程度段差。
27	那の津 3 の先端北 側岸壁	岸壁 10cm 程度はらみだし。
28	那の津 3 の北側	道路に噴砂
29	那の津 3 の 8	岸壁 50cm 程度はらみだし。噴砂が道路から駐車場内ま

		で発生。地割れも多く発生。液状化にともなう流動が発生した模様。(詳細な測定結果は別図)
30	那の津 4 の 5	噴砂
31	那の津 5 の 5	噴砂
32	那の津 5 の 6	噴砂
33	那の津 5 の 7	噴砂
34	那の津 5 の 9	岸壁背後地盤 50cm 程度沈下。基礎の抜け上がり。
35	那の津 5 の 9	サイロに送る装置の架台の不同沈下(片側は建物に固定してあり沈下せず、他方は地盤上にあってそちらが 50cm 程度沈下したため)
36	ベイサイドプレス	テラス部の沈下
37	沖浜町 25	噴砂
38	沖浜町突端	岸壁が大きくはらみだし。2m 程度か。背後で 1.2m 程度沈下。影響範囲は護岸から 10m 程度まで及んでいる。
39	沖浜町 24	噴砂
40	沖浜町 20	岸壁はらみだし。背後 30cm 程度沈下。
41	沖浜町 20	噴砂
42	沖浜町 5	噴砂
43	沖浜町 12	噴砂。直径 90cm、深さ 2.3m の噴砂孔発生。その孔から測ると地下水位は GL-1.8m。
44	東浜船溜	岸壁少しはらみだし
45	東浜西側岸壁	岸壁が 20cm 程度はらみだし、背後地盤との 15cm 程度段差
46	東浜中央部	噴砂。道路波打ち。
47	東浜中央部	噴砂
48	東浜中央部	噴砂
49	箱崎ふ頭 1 の 6	噴砂。岸壁は被害がない様子。
50	箱崎ふ頭 1 の 3, 9, 10	岸壁は被害がないが、背後の道路が 30cm 程度沈下。一部で噴砂。
51	香椎浜 3 の北側	噴砂
52	香椎浜 3 の北側	噴砂
53	アイランドシティ ー中央部	道路も盛り上がり。水道管被害。噴砂あり。北側のプレロードらしき盛土から大きく滑った先端に道路が位置し、すべりに伴って盛り上がった様子(大まかに測量した結果は別図)
54	海の中道海浜公園	風と光の広場からカモ池にかけて噴砂。トイレの建物不同沈下(傾き 2° 程度)。池の周囲に地割れ多数。栈橋被害。
	香椎浜 2 の 3	噴砂